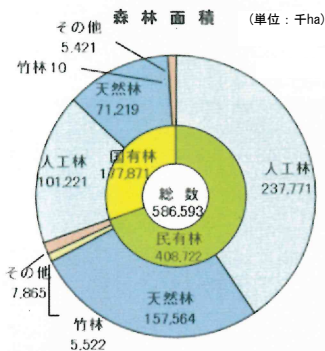


# 25年連続スギ生産日本一「みやざきスギ」

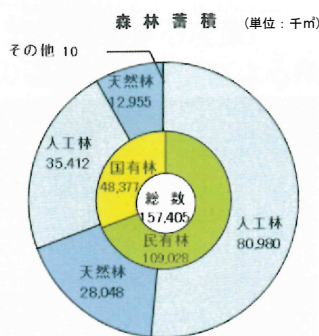
(平成28年度版)

## ①森林の面積(全国第13位2.4%)



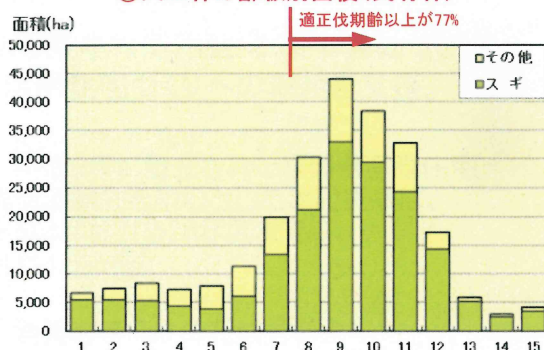
○県土77万haの76%に当たる59万haが森林  
うち民有林は41万haで全森林の70%  
○積極的な拡大造林により  
人工林は34万haで全森林の58%

## ②森林の蓄積(全国第7位3.2%)



○森林蓄積量は約1億5,741万m³  
(1ha当たりの蓄積量は268m³/ha)  
○森林の年間成長量は358万m³/年  
(うちスギが221万m³/年)

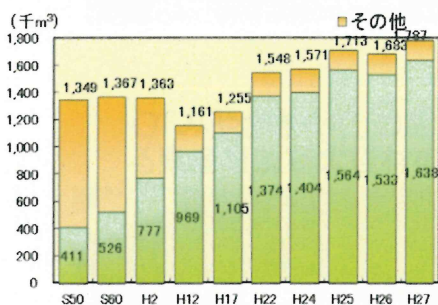
## ③人工林の年齢別面積(民有林)



○民有人工林の72%がスギ  
○スギ人工林では8年齢(36~40年生)以上が77%

本県森林の多くが利用可能な森林となっている

## ④素材生産量



○素材生産量に占めるスギの割合は約9割  
○平成32年目標：190万m³

## ⑤高性能林業機械の保有状況(全国第2位)

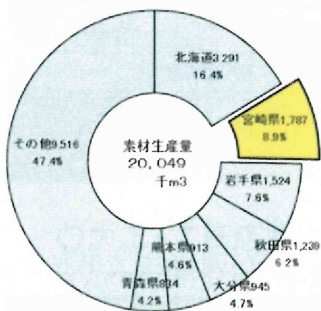
順位	林業機械(単位:台)			
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1	北海道 610	北海道 656	北海道 811	北海道 826
2	宮崎県 359	宮崎県 382	宮崎県 432	宮崎県 443
3	高知県 292	高知県 306	高知県 333	高知県 340
4	熊本県 215	熊本県 229	熊本県 259	長野県 277

## ⑥林内路網の状況(全国第1位)

順位	林内路網密度(単位:m/ha)			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
1	宮崎県 36.5	宮崎県 36.8	宮崎県 37.3	宮崎県 37.7
2	佐賀県 30.4	熊本県 32.2	熊本県 32.9	熊本県 33.8
3	鹿児島県 29.9	佐賀県 31.0	佐賀県 31.9	佐賀県 33.3

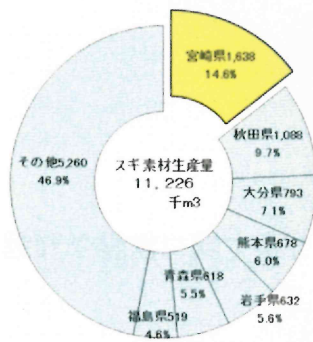
効率的な素材生産が可能となっている

## ⑦素材生産量(全国第2位8.9%)



○本県のスギ素材生産量は  
平成3年以来25年連続して全国第1位  
○平成27年のスギ素材生産量164万m³は  
全国生産量の15%に相当  
スギ年間成長量の74%(164/221)を消費  
(全国平均は約23%)  
○南九州4県のスギ素材生産量355万m³  
は全国生産量の32%に相当  
※北海道の森林面積は554万haで、  
宮崎の10倍の面積だが、生産量は2倍。

## ⑧スギ素材生産量(全国第1位14.6%)



## ⑨製材工場の規模(1工場あたり)

	H27	出力数	原木消費量	従業員数
全国		125kw	3,095m³	5.6人
宮崎		317kw	9,651m³	11.9人

全国に比べ本県製材工場は、大型化・近代化が進んでいる

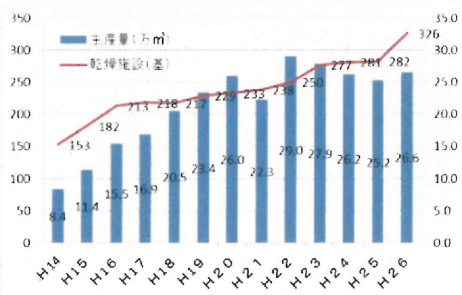
## ⑩出荷先別出荷量

H26	総出荷量合計	県内	県外	県外内訳					
				首都圏	中京	関西	九州	沖縄	その他
出荷量	71 (万m³)	24.1	46.9	3.5	2.6	4.9	28	4.4	3.5
構成比	(%)	33.9	66.1	4.9	3.7	6.9	39.5	6.2	4.9

○製材品の約7割を県外に出荷  
○平成32年目標(県外出荷量)：60.5万m³

人工乾燥材の供給は37%(26.6/71.0)  
(全国平均は約21%)

## ⑪建築用乾燥材生産量・乾燥施設 (スギ乾燥材出荷全国第1位)



○平成32年目標：48万m³